



第3回北海道教育大学生涯学習研究大会

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2012-02-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://hokkyodai.repo.nii.ac.jp/records/10466

報告

第3回北海道教育大学生涯学習研究大会

本大会も第3回目を迎え、午前にセンター研究員による研究発表会、午後に講演とシンポジウムを行う形式が定着しつつある。今回は、札幌にある北海道立道民活動センタービル（かでの2・7）を会場として、平成15年2月19日(水)に開催された。

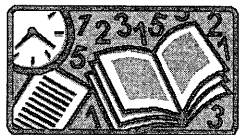
研究員発表会は、旅費が確保されていないなどの問題があり、発表者が今回は少なかった。北海道全土にわたる共同研究を推進して行く上でも、学内の研究員・学外の共同研究員が集うことのできるこうした貴重な機会を、有効に活用できればと思う。

午後の部は、札幌分室が主幹を務めることに因んで、「国際交流・国際理解と生涯学習」がテーマとして選ばれた。これは、北海道立生涯学習推進センター、北海道社会教育主事会協議会と当センターの相互乗り入れ事業として実施された。そのため、道内各地から多数の参加者を得ることができた。大学の地域貢献は、当然のことながら地域の様々な機関と有効に連携することによって、初めて何らかの成果を生むことができるのである。

発表プログラム、講演、シンポジウムの内容は、以下のとおり。

北海道教育大学生涯学習教育研究センター主催
第3回 北海道教育大学生涯学習研究大会

日時：平成15年2月19日(水)
会場：道民活動センタービル「かでの2・7」
札幌市中央区北2条西7丁目 Tel(011)231-4111



【午前の部】 (7階特別研究室)


研究発表会 9:00~12:00
(生涯学習教育研究センター研究員及び共同研究員の研究発表)

【午後の部】 (かでのホール)

基調講演 13:15~14:15
「地域づくりのための国際交流・生涯学習の課題」
講師 榎井 縁さん(財団法人とよなか国際交流協会事業課長)

シンポジウム 14:30~17:00
「地域を拓く国際交流・国際理解と生涯学習の可能性」

パネリスト
榎井 縁さん(財団法人とよなか国際交流協会事業課長)
五十嵐一夫さん(当別町企画課企画振興係長)
野田 豊子さん(札幌市姉妹都市協会副会長)
鈴木 潤吉さん(北海道教育大学札幌校助教授・同校国際交流副センター長)
内田 和浩さん(北海道教育大学生涯学習教育研究センター助教授)



コーディネーター
三上 勝夫さん(北海道教育大学生涯学習教育研究センター札幌分室長)

問合せ先・連絡先
北海道教育大学生涯学習教育研究センター
〒070-8621 旭川市北門町9丁目 TEL(0166)59-1376(センター事務担当)
北海道教育大学生涯学習教育研究センター札幌分室
〒002-8502 札幌市北区あいの里5条3丁目1-5
TEL(011)778-0302(札幌校室専門職員)

共催：北海道立生涯学習推進センター・北海道社会教育主事会協議会
後援：北海道教育委員会・札幌市教育委員会
社会法人北師教育文化振興会・北海道教育大学札幌校教育後援会

研究発表会（9時～12時）

- 1, 世界の中心としての異境 — サハリンの画家たち,
黒川創の『イカロスの森』, 島田雅彦の『エトロフの恋』をめぐって—
○谷古宇尚(センター助教授)
- 2, 北海道内における開かれた学校づくりのさまざまな試み
○三上勝夫(センター札幌分室長・札幌校教授)
- 3, 生涯学習活動の基盤に関する研究(3) — 中学校での職業理解教育について—
○阿部二郎(センター研究員・函館校助教授)
〔共同研究者：油谷栄次, 池田靖秋(附属函館中学校教諭)〕
- 4, 第6回D P I 世界会議札幌大会報告
○山形積治(センター長・旭川校教授)